

**情報公開文書**  
**『頭頸部癌の治療成績の検証』について**

第4版 2023年7月28日

## 1. 研究（調査）の目的と概略

頭頸部癌の治療においては根治性に加えて、術後の機能（呼吸、発声、嚥下）をいかに保つかが課題となります。

一般的に頭頸部癌に対しては、薬物治療、放射線治療、外科治療からなる集学的治療が行われていますが、本研究では、将来的な治療成績の向上を目指して、当科で治療を受けられた頭頸部癌患者さんの治療内容と術後後遺症を含めた成績を検証します。

## 2. 研究（調査）の方法

2000年1月から2022年12月までの期間に京都大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科で頭頸部癌と診断され、治療を受けられた患者さんに関して、疾患名、臨床経過（症状、診断、治療、治療成績）、年齢、性別に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。

## 3. 研究（調査）の参加施設

京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 4. 調査期間

調査期間（2000年1月1日～2022年12月31日）、研究期間（2020年3月25日から2026年3月24日）

## 5. 調査の対象となる患者さん

本研究の対象となるのは、2000年1月1日～2022年12月31日の間に、頭頸部癌の診断の元、治療を受けられた患者さんです。

## 6. この調査への協力は任意です。

本研究は、患者さんの診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者さんに新たな診療や検査を強いるものではありません。研究に用いる情報は、個人が特定できないよう匿名化して管理し、個人情報を守ります。

データのご使用をお断りになる場合には直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。ただし、公表後のデータに関しては廃棄することができない場合があります。

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。

## 7. 研究資金・利益相反について

研究資金：運営費交付金

利益相反について、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査されています。

## 8. お問い合わせ先

この研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得て行われます。

研究責任者：岸本 曜（京都大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

問い合わせ先：京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 岸本 曜

電話 075-751-3346

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

電話 075-751-4748 E-mail ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp